

水芭蕉



本校の教育目標 「自ら学び 夢と希望をもって 進んで行動する子ども」

本校のキャッチフレーズ 「Challenge & Communication 2つの“C”で未来を拓け 芭露 KIDS」

『子どもが「自走」できるように』 ～令和7年度の重点～



令和7年度 湧別町立芭露学園

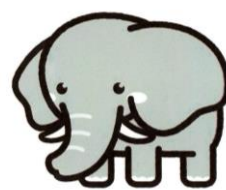
みなさんにぜひ、やりとげてほしいこと

自分から〇〇

しなサイ



するゾウ



『Challenge & Communication (チャレンジ アンド コミュニケーション) 2つの“C”で未来を拓け 芭露 KIDS』
令和7年度も「挑戦」と「対話」を続けて、たくさんの経験を得る一年を過ごしてほしい！リスタートです！

さて、令和7年度の入学式で、私は「『〇〇しなサイから〇〇するゾウへ』ができる人になるよう毎日
を過ごしてほしい」というお話をしました。誰から言われることを待つ人から、自分で考え、進んで行動する
人へという願いがあることを、学校だより第1号(4月8日発行)でみなさまにもお伝えしました。

入学式と同じ日の午前中に、前期始業式を2～9年生に行いました。その中で私がみなさんにぜひ、
やりとげてほしいことを一つだけ伝えました。それは、「『自分から〇〇』(例えば自分からあいさつ・自分
から勉強・自分からお手伝い)ができる人になろう!!」でした。

『〇〇しなサイから〇〇するゾウへ』も『自分から〇〇』も、実は、同じ気持ちで私はお話しました。そ
れは、「子どもたちが「自走」できるように!!」という思いです。

変化の大きな時代を、子どもたちがたくましく生き抜いていくために、どのような力を身につけさせて
いくことが良いのか。私は、かつてのように、誰かが指示したことを忠実にやり遂げる力だけではなく、
「自分で考えてやることを決めて主体的に行動できる力」をぜひ、子どもたちに有してほしいと思ってい
ます。たくさんの知識や情報の中から自分が決めるのです。自分の力で歩みを進めるのです。

学校は、基礎的・基本的な知識・技能を習得させつつ、授業
や学校行事等の機会を活用して、子どもたちが主体的に判断
し行動する実践力を育てていきます。きっと、「自分(自分た
ち)でやった!!」という充足感が得られ、それがかけがえのな
い力となるはずです。子どもたちの成長を大いに期待します。

〔湧別町立芭露学園 校長 川上 智広〕



湧別町立芭露学園

みんなでめざすキャッチフレーズ

Challenge & Communication

(チャレンジ アンド コミュニケーション)

ちょうせん

「挑戦」

たいわ

「対話」

2つの“C”で未来を拓け 芭露KIDS



入学式あれこれ

今月の特集1

入学おめでとう



今月の特集2

祝 8周年-5月2日は開校記念日-

満8歳となる本校。学年で言えば2年生かな!?まだまだ新しい学校です！今回は校歌のご紹介です。

明治35年9月に湧別尋常小学校所属「馬老簡易教育所」が設立。明治41年1月に「芭露尋常小学校」に昇格独立します。大正12年3月、芭露小学校校歌制定。平成30年4月義務教育学校として開校された「芭露学園」の校歌として引き継がれております。

〔芭露小学校閉校記念碑除幕式より〕

芭露学園校歌

一
古き木々 枝さす庭へ
清き水 おのずとわけり
はるかなる 歴史をここに
青き雲 において流る
ああ芭露 われらわれら
この学舎に われら学べり

二
登り立つ 潮見の丘ゆ
広き海 ま近にせまる
若きわが 命をここに
大いなる 望は生まる
ああ芭露 われらわれら
この学舎に われらみがけり

三
渡る風 畑の面にそよぎ
あら草も まきばにかおる
豊かなる 大地をここに
勤勞の 想いはあつし
ああ芭露 われらわれら
この学舎に われら励めり



坂田 直繁 (さかた なおしげ) 教頭 斜里町立斜里中学校から

この度の異動で、斜里町立斜里中学校より赴任しました。今まで中学校勤務の経験しかなく、義務教育学校がどんな学校か？小学生と一緒に学校生活を送る環境とは？？？まったく想像が出来ずに不安と期待を持ちながら4月7日に着任しました。芭露学園1年生です。保護者・地域のみなさんのご期待に添えますよう尽力いたしますので、よろしくお願いします。

木津 健斗 (きづ けんと) 教諭 新採用

初めまして、今年度より湧別町立芭露学園に着任しました木津健斗と申します。優しく元気の良い子どもたち、支えてくださる先生方、地域で見守ってくださる地域保護者の皆様にこの湧別町の暖かさを感じました。わからないことも多いですが、保護者の皆様、地域の皆様には様々なことを教えていただきながら芭露学園の一員として子どもたちに関われることに感謝して一生懸命頑張ります！どうぞよろしくお願いいたします。



大場 皓斗 (おおば ひろと) 事務職員 新採用

今年度、事務職員として着任しました大場皓斗と申します。石狩市出身で出身地からこんな遠くに配属されるとは思っていませんでした。湧別町のことを全く知らず来る前はとても不安でしたが、職員のみなさんがとても優しく、また児童生徒のみなさんも元気に挨拶してくれたので安心しました。新採用ですのでわからないことばかりですが、少しでも教職員と児童生徒のみなさんの助けになれるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

Dominic Keehn (ドミニク キーン) ALT

今年、上湧別中学校から芭露学園に転任したドミニク・キーンと申します。昨年の8月にカナダから湧別町にきました。3年間カナダで中学校の教師をしていて、英語と歴史とスペイン語を教えました。昨年、芭露学園に一度来たことがあり、子どもたちは優しく、気さくだと感じていました。今年は、カナダと上湧別中学校で身に付けた教授法をスキルアップし実践していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



4月

の芭露学園から

◇4/7～15 春の全国交通安全運動



芭露自治会をはじめとする地域のみなさまと一緒に、校門前の押しボタン信号で子どもたちへ、あいさつと道路横断の声かけをしました。元気な登校の様子が沢山見られました！！

◇4/17 全国学力・学習状況調査〔6・9年〕

毎年6・9年生で実施しています。今年度は国語と算数・数学に理科が加わりました。質問紙調査はタブレット端末を使用して行います。これらの結果を分析して、学校改善や授業改善の資料としています。



◇4/16 第1回参観日・学級懇談会

〔全学年〕

今年度より、第1回目参観日は全学年一斉に行いました。ご参観・学級懇談会ありがとうございました。



◇4/14 交通安全教室〔全学年〕

1～6年生と7～9年生は別日程での開催です。1～6年生は自転車点検と歩道での歩き方・自転車の乗り方を実践しました。7～9年生は芭露駐在所の佐々木さんから、自転車の乗り方についての講義を受けました。安全の大切さを実感する時間となりました。



自転車の自主点検項目

〔ぶたはしゃべる〕

- ぶ = ブレーキの利き
- た = タイヤ（空気・ヒビ等）
- は = 反射材（ついてるか）
- しゃ = 車体（ハンドル・車輪等）
- べる = ベル（きちんと鳴るか）

令和7年 5月 スクールカレンダー

湧別町立芭露学園

日	月	火	水	木	金	土
編集後記と連絡 ふきのとうや水芭蕉が芽を出し始めました。見ごろまでもうすぐですね。春は着実に歩みを止めていません！ 交通事故等に十分気をつけてくださいね。				5/1 学推協総会 全学年午前授業 部活動中止	2 祝 開校記念日	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 答弁委員会(昼)	8 尿検査(1回目)	9 生活科探検(1・2年) わくわく号	10 全日本軟式野球 遠軽支部予選①
11 全日本軟式野球 遠軽支部予選② スポーツハウス杯 バドミントン大会	12 春の教育相談① (7～9年) グラウンド設計	13 心臓検診 (1・7年) 前期答弁委員会 (昼)	14 春の教育相談② (7～9年) 町P連総会	15 前期評議員会(昼)	16 クラブ① 前期評議員会(昼) 春の教育相談③ (7～9年)	17
18	19	20 春の個別懇談 (2～9年)	21	22	23 定例職員会議 部活動中止 定時退勤日	24
25	26 研修日 部活動中止 定時退勤日	27 委員会	28 運動会練習 尿検査(2回目) 学推協 ICT 研修会	29 歯科検診 参観日(5・6年)	30	31 第1回英検

『あいさつの4ヶ条』 大人も子どももみんなです!!

- 「あ」＝明るく、温かく 【とげとげしくなく】
- 「い」＝いつでも、誰にでも 【人を選ぶのはいけません】
- 「さ」＝先に、すすんで 【立場とか関係ないよ】
- 「つ」＝続けて、次の言葉を【止めないで 言葉が続くとおいしい】



学校ホームページのQRコードです。ぜひご活用ください。